

2020 年 10 月 26 日

各 位

SBS リコーエンジニアリング株式会社

## 「2020 日本パッケージングコンテスト」 工業包装部門賞受賞

### —ガラス素材を梱包する緩衝材不要の包装材を開発—

SBS リコーエンジニアリング株式会社（社長：若松勝久、本社：東京都墨田区）は、10 月 9 日、公益社団法人日本包装技術協会が主催する「2020 日本パッケージングコンテスト（第 42 回）」にて、株式会社リコー、株式会社サンエコー及び当社が共同開発した「色素増感太陽電池（ガラス素材）の包装箱」が包装部門賞「工業包装部門賞」を受賞したことをお知らせします。



このコンテストは、優れたパッケージとその技術を開発・普及することを目的として開催され、日本国内における包装材の最高峰が選定されます。今回は 398 件の応募の中からジャパンスター賞、包装技術賞、包装部門賞が選出されました。包装部門賞は包装合理化・改善などに著しく貢献した包装材に与えられる部門賞で、当社にとって 8 度目の受賞となります。

受賞した包装材は、ガラス素材でできた小型の太陽電池（リコー製・RICOH EH DSSC シリーズ）を梱包する用途で開発したものです。組み立て時、ワンタッチ式で蓋を閉じられる構造を取り、従来梱包材から組み立て時間を 88% 削減させました。他に以下のようないくつかの特徴を有します。



- ・適切な入数で商品梱包できるよう 1 個包装用、2 個包装用の 2 種類の梱包材を開発。サイズの異なる 3 種類のシリーズ品で包装可能。
- ・太陽電池と箱内に隙間が生まれる設計で緩衝性を確保し省資源化を実現。
- ・蓋が開かないようロックが掛かる穴を設け、更にロックされた部分が突起し外的の衝撃を緩和。
- ・平積み出来るよう天面、底部に罫線を入れて平らにし保管・輸送を効率化。

当社は様々な包装資材の開発で、作業・輸送効率の向上や資材コスト低減で、物流改善に取り組んできました。今後も包装技術を通じてお客様の期待にお応えできるよう、開発技術の向上に努めて参ります。

以 上

## ■ご参考

< S B S リコーエンジニアリング株式会社 概要 > (2019 年 12 月期)

本社住所: 東京都墨田区太平 4 丁目 1 番 3 号 オリナスター

代表者: 代表取締役社長執行役員 若松 勝久

設立: 1964 年 2 月

親会社: S B S ホールディングス株式会社 (持株比率 66.6%)

資本金: 4 億 48 百万円

売上高: 753 億円 (連結)

従業員数: 3,100 名 (連結)

関連会社: S B S 三愛ロジスティクス(株)、

RICOH LOGISTICS Corp. [USA]、RICOH INTERNATIONAL LOGISTICS (H. K) Ltd. [香港]、

理光国際貨運代理(深圳)有限公司 [中国]、SBS Logistics (Thailand) Co., Ltd. [タイ]

事業内容: 精密機器メーカーの物流企業として創業以来、グローバルロジスティクス企業として発展。調達・生産・販売・回収リサイクル・包装設計・国際物流と、全領域の物流をワンストップで提供しています。IT・LT (Logistics Technology) を融合させ、安心・安全・確実な物流サービスでお客様の信頼にお応えします。

URL: <https://www.sbs-ricohlogistics.co.jp/>

## ■本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

S B S リコーエンジニアリング株式会社

経営企画本部 コーポレートセンター 総務部

TEL: 03-4214-5500 / e-mail: [SGID00000049@rlsc.sbs-group.co.jp](mailto:SGID00000049@rlsc.sbs-group.co.jp)

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更することがございますので、あらかじめご了承ください。